

その水はいつかあなたをめぐる水

水の循環を支え、私たちの快適な生活を守る縁の下の力持ち…。それが「下水道」です。

○問合せ先 上下水道課下水道業務係 内線184

衛生的で美しい 地域づくりを進めます

本市は、「次代をはぐくむ産業創造都市まつうら」を将来像と定め、この実現に向けて「自然とともに生き快適で住みよいまちづくり」を柱の一つに掲げ下水道の整備に取り組んでいます。

下水道は、生活排水をまちなかの側溝から無くし清潔で衛生的なまちづくりを進めるとともに、污水を処理して放流することによって美しい水辺を取り戻す大切な施設です。

また、衛生的で美しい地域づくりは定住を促し活気あるまちづくりを進める上でもたいへん重要です。

しかし、平成23年度末の汚水処理人口普及率（※1）を見ると、全国が87・6%、長崎県では75・2%に対しても本市は46・5%となってしまっており、下水道などの汚水処理施設整備の点ではまだまだ途上段階にあります。

そのような状況ですが、下水道が整備された区域では住民の半数以上が施設を利用され、近年では表1が示すと

おり下水道や浄化槽などの普及とともに都市下水路の水質も改善されるなど、汚水処理施設整備の効果が表れてきています。

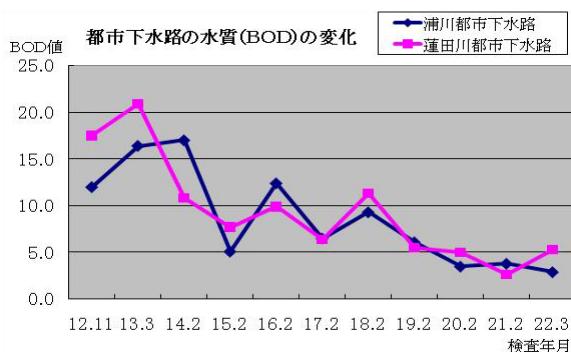
今後も計画的に下水道の整備区域を広げ、衛生的で美しい地域づくりを進めます。

※1 汚水処理人口普及率とは、下水道など汚水処理施設の整備された区域に住む人口が総人口に占める割合を表したもののです。

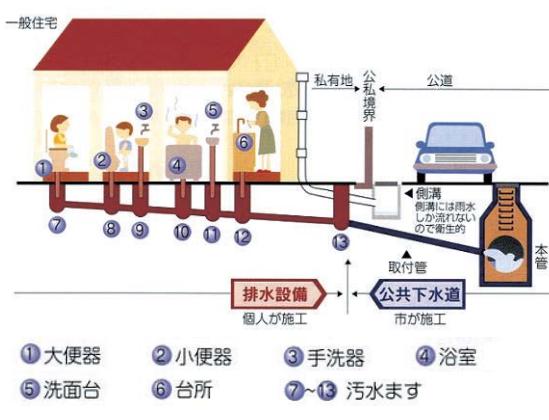
下水道は、皆さんに使っています。そこでその効果を発揮することができます。下水道法では、汲み取り式トイレは下水道が使用できるようになってから「3年以内」に接続するように定められています（下水道法第11条）。大切な自然環境を守り、暮らしをより快適なものにするためにも早めの接続をお願いします。

3年以内に お願いします！

【表1】志佐町を流れる浦川都市下水路と蓮田川
都市下水路の水質の変化



○排水設備の仕組み



もしこれだけの汚れのもとを 川や海に流したらこんなに大変

汚れのもと() 内の量を捨てたら	汚れのおおよその値 BOD (mg/l)	魚が住める水質(BOD:mg/l程度)にする ために必要な水の量は風呂おけ何杯分?
しょう油 (15cc)	150,000	1.5杯 (風呂おけ1杯:3000)
みそ汁 (200cc)	35,000	4.7杯
使用済みの 天ぷら油 (500cc)	1,000,000	330杯
米のとぎ汁 (2ℓ)	3,000	4杯
牛乳 (200cc)	78,000	10杯
ラーメンの汁 (200cc)	25,000	3.3杯
日本酒 (20cc)	200,000	2.7杯

水の汚れを表す指標にBOD（生物学的酸素要求量）があります。BODとは、微生物が水の汚れを分解するときに使う酸素の量で、この値が大きいほど水が汚れていることになります。

また、川や海を汚す大きな要因の一つが家庭の台所排水で、左の図は、台所から「汚れのもと」を流したとき、魚がすめる水質にするためにどれだけの水が必要かを示したものですが、実は大切な川や海に大きな影響を与えていることに驚きます。これらは、「食事を残さない」「食器の汚れは洗う前にふき取る」「必要以上に洗剤を使い過ぎない」などでも軽減することができます。将来の子どもたちに美しい郷土を残すためにも、普段の生活に何か一つ取り入れてみてはいかがでしょうか。

いつもの生活に プラス・ワン

私たちが何気なく流しているものが、実は大切な川や海に大きな影響を与えていることに驚きます。これらは、「食事を残さない」「食器の汚れは洗う前にふき取る」「必要以上に洗剤を使い過ぎない」などでも軽減することができます。将来の子どもたちに美しい郷土を残すためにも、普

下水道への接続をお手伝い

市では、下水道への接続費用に対して次の助成制度を設けています。接続の際には、これらの制度を上手に活用しましょう。

【受益者負担金の減額制度】

下水道の供用開始から3年以内に下水道へ接続された場合に受益者負担金を減額する制度です。

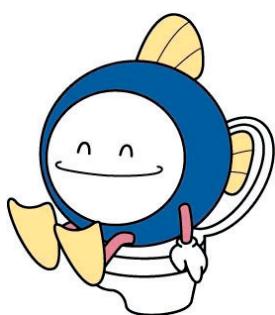
【下水道積立金「貯めマス」】

所定の金融機関に専用口座を設け1年以上積み立て、供用開始から3年以内に接続された場合に補助対象額の3%を補助する制度です。

【融資あつ旋・利子補給制度】

下水道への接続工事費を自己資金だけで負担できない人に対し、不足資金の貸し付けをあつ旋し、その利息を市が補給する制度です。

※詳しくは市のホームページをご覧になるか、上下水道課へお尋ねください。



松浦市下水道 川柳コンクール

市では、皆さんに下水道への関心をさらに深めてもらおうと下水道川柳コンクールを開催しました。

全国から214作品の応募をいただき一般選考などにより受賞作品を次の通り決定しました。

受賞作品は、今後の下水道事業の啓発などに使用させていただきます。

【最優秀賞 (特集のタイトル)】

その水は
いつかあなたを めぐる水

神奈川県 吉田聖地さん

【優秀賞】

下水道 青い地球の 浄水器

東京都 長峯雄平さん

【入選】

ありがとう
きれいなお水 また来てね

兵庫県 たかちやんさん

【入選】

水まもり
ふるさと守る 下水道

松浦市 永淵勝幸さん

【入選】

ひと仕事
終えて着替えに 帰る水

神奈川県 そぞろ歩きさん

【入選】

安心を 次代に流す 下水道

滋賀県 PON5さん